



プレミアム商品券発売



門別競馬場に設営されたオグリキャップ追悼コーナー

8月号

平成22年（2010年）
vol.54

日 広報 高

- 28 27 24 23 22 21 19 16 15 14 13 12 11 10 8 7 3 2 表紙
- ひだか樹魂まつり
 - 叙勲伝達
 - タウンントピックス
 - 地デジ映りますか？
 - 保健福祉だより
 - 歯医者に聞いてみよう
 - 世界自殺予防デー
 - 救急の日医学講演会
 - 禁煙外来開設
 - 防災合同訓練の実施
 - パークゴルフ・ゴルフ大会
 - 公文書・個人情報開示情報
 - まなびい通信
 - 日高山脈館だより
 - ルート日高
 - ねんきん情報便
 - 苫小牧信用金庫からのお知らせ
 - まちの掲示板
 - 保健ガイド
 - お誕生おめでとう
 - イベント情報

今月の内容



7月24日～25日 第39回 ひだか樹魂まつり

叙勲伝達

元門別町議会議員の山田政吉さん（富川東）が高齢者叙勲（旭日単光章）、故 出口猛昭さん（賀張）が、特別叙勲（旭日単光章）を受章され、両名の自宅において伝達式が行われました。

○ 高齢者叙勲（旭日単光章）

山田 政吉 さん

日高町富川東（88歳）



昭和54年5月、地域住民の衆望を担って門別町議会議員に当選、以来、平成11年4月までの5期20年にわたり在職され、この間、平成7年5月から平成11年4月までは副議長、昭和62年5月から平成3年4月までは産業常任委員会委員長の要職を歴任するなど、高邁な政治信念と卓越した指導力をもって、門別町の発展に大きく寄与するとともに、町議会の円滑な運営に尽力され、地方自治の進展に大きく貢献されました。

○ 特別叙勲（旭日単光章）

故 出口 猛昭 さん

日高町字賀張



8月2日、妻京子さんが代わって叙勲の伝達を受けました。

昭和58年5月、地域住民から推されて門別町議会議員に当選以来、平成18年2月までの6期22年にわたり在職され、特に平成11年5月から4年間、副議長として議会の円滑な運営に尽力され、地方自治の発展に大きく貢献されました。

また、民生常任委員会委員長、産業常任委員会副委員長などの要職を歴任され、高邁な政治信念をもって、門別町の教育、文化、産業、福祉の向上に多大の貢献をされました。



ファンを前にトークする綱本さん(写真右)と、フリーアナウンサーの古川さん

「ホッカイドウ競馬」を舞台にした漫画 スピーディーワンダー原作者の綱本氏来町

7月13日、ホッカイドウ競馬を舞台にした漫画「スピーディーワンダー」の原作者、綱本将也さんが取材等のため、日高町を訪れました。

綱本さんは人気サッカー漫画「ジャイアントキリング」の原作者として知られ、講談社漫画賞の受賞など、広くその実力が認められています。

綱本さんが原作し、春から連載が始まった「スピーディーワンダー」は日高町豊郷の牧場で生まれた金色の馬を主人公にホッカイドウ競馬等が舞台となったストーリーです。

綱本さんは、「とにかく競馬が好き」と話し、新ひだか町で開催されたAiba祭にもゲスト出演して、ホッカイドウ競馬にエールを送りました。



千栄で「オカリナ・ハーモニカミニコンサート」 美しい自然や花の中、音色にうっとり

7月8日、NPO法人『千栄山の家』の地区高齢者憩いの場事業の一環として、同NPO法人役員笹盛茂男さんの庭園『ちろろルピガーデン』を会場に、平取オカリナ・ハーモニカ同好会(代表:上田氏)を招き、美しい自然や花々に囲まれる中、コンサートが行われました。

今回で2回目となったこの日は、地域の方など約30名が集まり、自然のなかで流れるオカリナやハーモニカの音色に、口ずさんだり聴き入るなど、楽しいひとときを過ごしていました。



出場選手激励会を開催 全道で通用するプレーを！決意の言葉

7月21日、全道中学校体育大会出場選手激励会が門別総合市民センターで開催されました。

予選大会を勝ち抜き、既に全道大会への出場が決まっている5競技17名の選手が招かれ、主催した日高町教育委員会の米澤委員長や来賓の方々から激励を受けました。

出場選手を代表して、バドミントンで全道大会に出場する高澤麗華さん(日高中学校2年)が「日高町代表としての自覚を持ち、全道で通用するプレーができるよう頑張ります。」と力強く挨拶しました。



里平小児童を招き日高南部森林管理署が開催 工事の大切さを伝える「見学会」

7月15日、里平小学校では、校舎裏山で施工中の樺奴東沢治山工事の現地見学会が行われました。この見学会は工事を発注した日高南部森林管理署と施工する丸彦渡辺建設(株)により、治山工事の大切さを知ってもらう事を目的として行われ、参加した児童らは、大規模な工事現場をのぞき込み、興味深げに担当者の話に聞き入っていました。

工事に使う大型ショベルカーの乗車体験や、児童への記念品贈呈なども行われました。

第39回

ひだか樹魂まつり

第39回ひだか樹魂まつりが、24日と25日の両日、日高山岳ピラパークで開催されました。

当日は雨が時折強く降り、あいにくのコンディションとなりましたが、午後4時30分から恒例の「観光踊りパレード」が行われ、華やかに幕を明けました。

前夜祭では、木遣り保存会による「木遣り」と日高山岳太鼓が共演。

「木遣り」と「木遣り歌」、壮大な太鼓の響きと「木遣り歌」に乗せて、重さ1.5トンもある巨大な丸太を操る職人たちに多くの観客が見入り、大きな拍手を贈っていました。

また、ジャズグループ「jaja」の演奏会がステージで行われました。

前夜祭の締めくくりは恒例の花火大会が開催され、夜空に大輪の花火が開くと大きな歓声が上がりました。

26日の本祭は、門別沙乱舞連、平取義経なるこ会、ひだか樹魂舞によるよさこい競演で開幕しました。

丸太をのこぎりで切り落とすタイムを競う「木こりさん競走」や、1チーム5人で重量約300kgの丸太を運ぶ早さを競う「流送レース」、北海道大学の留学生によるお国紹介や、かんばやしまなぶさんのステージ、陸上自衛隊第7音楽隊演奏会があり、大勢の観客を楽しませました。まつりの最後は「もちまき」が行われ、最後まで笑顔が溢れました。





日高山脈に棲むという
伝説の竜を守護神に
樹々に感謝を捧げる。





小野田美咲さん、鍋沢有利さんに町長賞 明るい社会を目指し、習字展を開催！

7月中旬より、第60回「社会を明るくする運動」強化月間に伴う静内地区保護司会門別分区(星野明治分区長)主催の習字展が開催されました。

7月30日には、最高賞である町長賞の授与が行われました。今年の町長賞は、小野田美咲さん(苫小牧東高1年)と、鍋沢有利さん(平取中1年)のお二人です。

二人は町長から賞状を手渡されると、笑顔で受賞の喜びを表しました。



富川南西スポーツクラブが恒例行事 日高地区でキャンプ！化石レプリカ作りも

7月30～31日、富川南西スポーツクラブjrキャンプが「日高からまつキャンプ場」で開催され、小学1～6年生の子どもたち40名が参加しました。

1日目は、アンモナイトの「化石レプリカ」作りやキャンプ場でのジンギスカン、キャンプファイヤー、花火をみんなで楽しみました。2日目は午前中にサンゴの沢で、日高山脈館の東先生に「岩石」の特徴を教わりながら、ハイキングをしました。実際に石を手で拾って、それがどのような石なのかを東先生に教えてもらうお友達がたくさんいたようです。



日高連合自治会に北海道開発局道路功労者表彰 道路の清掃や花の植樹！長年の活動に

8月4日、日高連合自治会(合坪猛夫会長)は、北海道開発局道路功労者表彰を受賞され、総合支所において授賞式が行われました。

日高連合自治会は、これまで10年にわたり国道274号線沿いの植樹帯への花の植栽や、道路清掃美化活動を行ってきました。

今年も80箇所の植樹帯に数種類の花を植栽し、道行く車両や町民の目を楽しませています。

合坪会長は、「今後の励みになります。」と受賞の喜び語りました。



ナイター野球「富川フレンド杯」終了 富川コンボイが優勝！

8月4日、ナイター野球「富川フレンド杯」の決勝戦が行われました。

富川コンボイとドルフィンズの戦いとなりましたが、初めに敵失と好走で先制した富川コンボイが佐藤投手の力投で守りきり、6月に行われた「ロマネコンテ杯」に続き、今季2度目の優勝となりました。



日高地区高齢者福祉増進のために役立てて

矢野建設グループ

代表(株)矢野建設様が

町へ一億円を寄付

7月27日、矢野建設グループ 代表(株)矢野建設様は日高地区高齢者福祉の増進のためにと、町へ1億円を寄付されました。

この日は矢野民雄会長をはじめ、藤本政治社長、矢野建設グループで(株)日高商事の矢野勝彦社長が日高総合支所を訪れ、三輪町長に小切手を手渡しました。

矢野会長は「これまで半世紀近くにわたり、地域にはお世話になったことを感謝したい。高齢者福祉のため役立ててほしい」と話し、町長は「これまでに無い多額の寄付。大変ありがたい。」と感謝しました。

あなたのご家庭では、「地デジ」映りますか？

日高町内でも「地デジ」が受信できないご家庭があります。
受信できない場合は、すぐに役場へご相談下さい！！

アナログ放送は、通常の放送が2011年6月末に終了し、7月1日からの放送終了のお知らせ画面の表示を経て、7月24日にすべての放送が終了します。

日高町内でも、地デジ用のテレビを設置しても、正常に受信できないご家庭がありますので、お早めに準備し、地デジ放送が正常に視聴できることを確認してください。

〔連絡先〕

日高町役場 企画財政課

電話01456-2-6181





保健福祉だより

◎保健福祉課
TEL01456-2-6183
◎日高総合支所住民生活課
TEL01457-6-3173

結核にご用心!!! 長引くせきは赤信号

結核は、過去の病気と思われるがちですが、昨年も全国で約2万5千人が新たに発病し、約2千人が命を落として、日本最大の感染症です。日高管内では、ここ数年をみても毎年10名弱、日高町でも毎年数名が新たに発病しています。いつでも、誰でも感染、発病のおそれがあり、同時に他人にも感染させる可能性があります。近年では、若い世代での集団感染や高齢者での発病の増加、重症化が問題となっています。

9月24日から30日は結核予防週間となっています。ぜひこの機会に結核について正しい知識を身につけましょう。

「結核」ってどんな病気?!

結核は、「結核菌」という細菌が主に肺の中に入ることによって起こる病気です。結核を発病している人が、せきやくしゃ

みをする、しぶきとともに結核菌が飛び散り、それを他の人が吸い込むことにより感染します。ただ、結核菌を吸い込んでも必ず感染するわけではありません。健康であれば、菌を吸い込んだ後、免疫によって結核菌を抑え込んでしまいます。体力が低下していたり、他の病気になって免疫機能が働かなくなるなどして抵抗力が落ちると抑え込まれてきた結核菌が再び活動をはじめ、発病する可能性があります。

どんな症状がでるの?

初期の症状はせき、たん、発熱など風邪に似ていますが、それが2週間以上続いたり、良くなったり悪くなったりを繰り返すのが特徴です。2週間以上、せきやたんが続くようなら、早めに医療機関を受診しましょう。

どうやって治療するの?

昔は、良い薬がなかったため、長期の入院が必要でしたが、現在は有効な薬が開発され、3〜4種類の薬を6〜9か月間服用することで、短期間に治すことができます。薬をやめると、結核菌が薬に対して抵抗力を持ってしまう、薬が効かなくなってしまう、大切なことは、結核と診断されたら最後まで薬を飲み続けることです。

結核にならないために

免疫力が低下しないように、規則正しい生活をこころがけましょう。また、栄養バランスのよい食事と十分な睡眠、適度な運動が大切です。

乳幼児は抵抗力が弱く、結核菌に感染すると重症化しやすくなります。乳幼児への結核予防は、BCGの予防接種が有効です。生後3か月から6か月までの間に予防接種を受けましょう。

また、早期発見、早期治療は、本人の重症化を防ぐだけでなく、大切な家族や職場などの感染の拡大を防ぐために重要です。年に1回は定期検診等で胸部レントゲン検査を受けるようにしましょう。

(保健師 倉見)

「特定健診」を受けましょう

日高町国民健康保険に加入されている今年度40歳から74歳になる方は、特定健診の対象者です。

特定健診は、生活習慣病を引き起こすメタボリック症候群(内臓脂肪型肥満)の改善と予防がねらいです。また、メタボに該当する方には特定保健指導の利用をお勧めしています。

実施期間は、平成23年3月31日までですので、集団健診か通年受けられる個別健診をご利用下さい。

年1回、自分のため、家族のため、健康で生活できるよう、是非受診下さい。

- ・対象となる方へ、個人宛の通知を送りました。必ず開封し、中をご確認下さい。
- ・4月商工会の巡回検診を受診され結果提出の了承をいただいた方、ご理解・ご協力ありがとうございました。

【お問い合わせ・申込み】

日高町役場 保健福祉課 電話 01456-2-6183
日高総合支所住民生活課 電話 01457-2-3173



高齢者肺炎球菌予防接種費用の助成が始まります！！

～ 10月1日スタート ～

町では、高齢者の肺炎予防のため、肺炎球菌予防接種の一部助成を行います。

肺炎球菌ワクチン予防接種とは

高齢者の肺炎の中で、最も頻度の高い「肺炎球菌」という細菌感染を予防するワクチンです。肺炎球菌ワクチンは、すべての肺炎に有効ということではありませんが、接種することにより、肺炎球菌による肺炎の8割に効果があるといわれています。

肺炎球菌ワクチンの効果は

ワクチンの接種後、免疫ができるまでに平均3週間ほどかかります。また、1回の接種で免疫効果は5年以上にわたって持続するといわれています。

肺炎球菌に対する免疫ができると、肺炎にかかっても軽い症状ですむ効果があります。

肺炎球菌ワクチン予防接種を受けるにあたっては

予防接種は体調の良いときに受けることが原則です。また、安全に予防接種が受けられるように、かかりつけの医師と相談の上、予防接種の効果や副反応について、十分理解していただき、予防接種を受けることをお勧めします。

予防接種費用の助成について

- 【対象者】 日高町に住所を有する方で接種日現在満70歳以上の方
- 【開始時期】 平成22年10月1日から
- 【助成額及び回数】 5,000円で生涯1人1回
- 【助成方法】 接種の申し込みは、医療機関に直接お問い合わせください。指定医療機関の申し込み方法については広報9月号に掲載します。
- ①指定医療機関で接種した場合：町から1人につき5,000円を医療機関に支払いますので、予防接種を受ける方は、医療機関が定める金額から5,000円を差し引いた額を自己負担として医療機関窓口で支払ってください。
- ②指定医療機関以外で接種した場合：償還払いとなります。領収書、予防接種済証、印鑑を持参し、助成の申請を受付窓口で行ってください。
- 【指定医療機関】 日高国保診療所、鎌田病院、富川駅前クリニック、門別国保病院、勤医協厚賀診療所
- 【償還払受付窓口】 本庁保健福祉課、総合支所住民生活課、水・くらしサービスセンター、厚賀出張所
- *対象にならない方は、これまでどおり全額自己負担となります。**
- 【問い合わせ先】 本庁保健福祉課健康づくりグループ 電話01456-2-6183
総合支所住民生活課健康・保険・介護グループ 電話01457-6-3173

平成22年度 思春期保健相談

静内保健所では、思春期（小学生～高校生）におこるさまざまな悩みや困りごと（学校に行けない、リストカット、人間関係、暴力など）のある本人や家族、関係者を対象に思春期保健相談をおこなっています。

日 時： 随時（相談希望があった時に日程を調整します）

年3回（予定） 13:30～16:30

場 所： 静内保健所（原則）

相談担当： 北海道メンタルケアセンター 心理士

料 金： 無料

申し込み： 静内保健所健康推進課 主査（子育て支援・相談）または精神保健福祉担当保健師
電話 0146-42-0251

★思春期保健相談日の他に、随時電話または来所相談をおこなっています。

保健師が対応しています。直接、静内保健所にご相談ください。

★思春期相談以外に「こころの健康相談」（毎月第1金曜日・予約制・精神科医師による相談）を開催しております。詳しくはお問い合わせください。



歯医者さんに聞いてみよう！！

～ 第3回 妊婦さんのお口について～

(最終回)



保健福祉課で実施している母親教室では様々な質問があげられます。その中で質問の多かったものを紹介します。質問にお答えいただいたのは、日高町立日高歯科診療所 中本政美先生です。もっと詳しく聞いてみたい方は町で行っている子どもの健診、フッ素（よいこクラブ）、母親教室等で歯科衛生士に相談できます。また、町内の歯科医院では無料歯科相談を行っておりますので、お近くの歯科医院へご相談ください。

- Q 妊娠中はいつまで歯科受診して良いのでしょうか。
- A 一般的には妊娠安定期（4～7か月）が良いとされていますが、歯科治療は母体の容態が大きなポイントとなるので、まずはかかりつけの産婦人科との先生に相談してから歯科医院を受診することをお勧めします。
- Q 歯周病になると早産などのリスクがあると聞いたが本当でしょうか。
- A 最近の研究ではそのようなことがいわれています。早産は喫煙との関連も指摘されています。歯周病だけではないと考えられますが、喫煙者の歯周病罹患率も高いことから、安心して出産をするために、お口の健康を普段からしっかりと考えることが良いと思います。
- Q 歯並び、反対咬合は遺伝するのでしょうか。
- A 歯並びは、遺伝因子を含んでいます。親や兄弟に何らかの問題があればそのリスクは高くなります。しかし近年は、子どもの顎(あご)の発達が弱く、小顔傾向が強いので、顎(あご)の大きさと歯の大きさの不調和により歯並びが悪くなることも多いようです。また、虫歯を放置して歯並びが悪くなることもありますので、気をつけましょう。
- Q 歯みがきすると吐き気がします。どうしたら良いのでしょうか。
- A 歯ブラシを小さめのものを使用することから初めてみてください。歯ブラシも大きく動かすのではなく小さく振動させるように磨きましょう。また、鏡を見ながら歯ブラシを当てて磨くと吐き気が若干おさまることがあります。また、アデノイド等の鼻の病気で口呼吸している場合にも同じような症状がでることもありますので、耳鼻科の受診をお勧めします。

日高地区 運動教室 のご案内

日高地区では今年も、介護予防はもとより、楽しい健康づくりを目的に運動教室を開催します。昨年は32名の方が参加され、半年間心地よい汗を流しました。

参加した皆様からは、毎日体重計に乗るようになった、歩行が楽になった、誰とでも話ができるようになった等々、これからも毎年やってほしいという声がとても多く聞かれました。

はつらつ笑顔、元気な暮らし を合言葉に大勢の方の参加をお待ちしています。

- 日時** 平成22年9月15日から平成23年3月16日の毎週水曜日
10:00～11:30 (年末年始、祝日を除き全24回予定)
- 場所** サンポッケ 大会議室
- 対象者** おおむね65歳以上の方
- 講師** 溪仁会円山クリニック 健康運動指導士
- 内容** ストレッチ 筋力トレーニング リズム運動 栄養指導 歯科指導など
- 費用** 保険料(初回のみ) 65歳以上820円 65歳未満1,620円
- 持ち物** 運動靴 水分補給用飲み物
- 申込先** 日高総合支所 住民生活課
TEL 01457- 6-3173 へ9月1日(水)までにご連絡ください。



「救急の日」医学講演会のお知らせ

日高医師会（西部地区）では毎年、日高・平取の皆さまを対象に、救急医療の現状に関する講演や、いざというときの応急処置の実演を開催しています。

今年は、以下の日程で日高町で開催しますので、ご来場下さいますようお願い申し上げます。

日 時	9月9日（木）18：30
会 場	日高町門別本町 門別公民館 講堂
講 師	清水赤十字病院 消化器内科部長 藤城貴教先生
演 題	「日本赤十字社の海外医療支援活動 ハイチ大震災における救護活動の経験」
実 技	日高西部消防組合消防署職員による救急法
主 催	日高医師会
共 催	静内保健所、日高町、平取町



門別国保病院では、9月3日より 「禁煙外来」を開設します。

- 診察日 毎週金曜日 13時30分～16時00分（予約制）
- 診療場所 門別国保病院 内科外来
- 受診申込 予約受付時間：平日9時00分～16時00分
電話番号：01456-2-5311
- 対象者 直ちに禁煙しようとする方
※該当しない方は保険適用になりません。
- 診療内容
 - ・禁煙の仕方をアドバイスします。
 - ・禁煙しやすい禁煙補助薬を処方します。
 - ・禁煙が続くようサポートします。
- 診察費用 保険診療適用→お薬を処方して、
約1万2千円～2万円未満
※いくつかの条件があります。
適用外の方は自由診療となります。
- 担当医師 副院長 村上剛
- お問い合わせ先 日高町立門別国保病院
電話01456-2-5311



「日高町防災合同訓練（交通事故）」を実施します。

バスや自動車の多重衝突により、多数の人が瞬時に負傷する事故が多発しております。当町においても、その対応時の連携強化を図るため、町内医療機関（鎌田病院・門別国保病院）や門別警察署、消防署、富川自動車学校等の関係機関や災害時協力事業所が参加し、訓練を実施します。

実動的な訓練を実施しますので、皆様の見学をお待ちしています。

日時：9月11日(土) 午後2時00分～
会場：門別総合町民センター駐車場



当日は、当センター駐車場の利用が制限されますので、御協力願います。



平成20年に行われた訓練の様子



「住宅用火災警報器」の設置はお済みですか？

既存住宅における「住宅用火災警報器」の設置義務化が、平成23年6月1日からとなっています。（新築住宅は既に義務化されています。）

設置場所は、「寝室」と寝室が2階などの場合は「階段」にも必要です。住宅火災による犠牲者をなくすため、一日も早い設置をお願いします。

☆☆☆悪質な訪問販売や
点検にご注意下さい！☆☆☆

設置に関するご相談は・・・

消防署予防課予防係（TEL 01456-2-1521）

日高支署予防係（TEL 01457-6-2244）

※日高町ホームページにも掲載しています。

第12回 防火パークゴルフ大会 出場者募集！

消防署では、スポーツを通じ地域住民との親睦と融和を深め、火災予防の普及と防火思想の高揚を図り、より安全な地域社会を築くことを目的として「防火パークゴルフ大会」を開催しますので、皆様の参加をお待ちしております。

- 1 主催 日高西部消防組合消防署
- 2 後援 日高町危険物安全協会
- 3 開催日時 平成22年9月23日（木曜日）秋分の日
午前9時00分から
- 4 開催場所 日高町富川東6丁目「門別中央パークゴルフ場」
- 5 募集定員 72人（先着順）※定員になり次第締め切ります
- 6 参加資格 日高町内に居住している18歳以上の方（高校生を除く）
- 7 参加申込 申込書に必要事項を記入の上、最寄りの消防署・日高支署・門別分遣所・厚賀分遣所に申込み下さい。
申込書は、消防署・日高支署・各分遣所・門別総合町民センターにあります。
なお、門別総合町民センターでの受付はできませんのでご了承下さい。
- 8 申込期間 平成22年8月30日（月）～9月3日（金）まで
- 9 受付時間 午前9時00分～午後5時00分まで
- 10 プレー代 パークゴルフ場利用料は、各自ご負担願います。
- 11 雨天時 門別中央スポーツホールに集合して下さい。
- 12 その他 問い合わせは、消防署予防課予防係まで
電話01456-2-1521

第5回 日高町民親睦ゴルフ大会 出場者募集！

- 1 開催日時 9月26日（日）8時スタート ※7時30分までに受付終了願います。
- 2 開催場所 平取カントリー倶楽部
- 3 募集定員 先着60名
- 4 参加資格 日高町内在住若しくは勤務者
- 5 参加申込 事務局：大越（商工会）電話01456-2-6301
- 6 募集期間 9月15日（水）午後5時まで
- 7 競技方法 18ホールストロークプレイ、ハンディはダブルペリア方式
- 8 参加料 2,000円（賞品代）
※プレー料金及び飲食代は各自精算下さい。
- 9 その他 賞品は優勝・準優勝外多数
- 10 主催 日高町民ゴルフ実行委員会
- 11 後援 日高町・日高町商工会
日高町建設協会
- 12 協賛 門別ゴルフ同好会
富川草友会
とましん信友会



平成21年度の公文書・個人情報の開示状況

平成21年度（平成21年4月1日～平成22年3月31日）の日高町情報公開条例に基づく公文書並びに個人情報の開示状況は次のとおりです。

公文書の開示状況

番号	請求書受付年月日	公文書の内容又は件数	決定内容	非開示等の理由	担当部局
1	H21. 4. 15	平成19年度ウタリ文化保存会補助金に関する書類	開示		門別図書館 郷土資料館
2	H21. 6. 2	平成21年2月以降の北海道ウタリ協会日高支部に係る補助金関係書類ほか運営に係る書類一式	開示		住民課
3	H21. 6. 3	門別老人ホーム運営移管社会福祉法人選定委員会及び選定結果に関する書類	一部開示	事業運営上の地位が損なわれると認められる情報は非開示	門別老人ホーム改築準備室
4	H21. 6. 8	平成13年6月27日開催第18回門別町農業委員会総会の議案書	開示		農業委員会
5	H21. 6. 16	平成15年8月集中豪雨による民有林被害関連書類			
		上記のうち普通河川厚別川河川災害復旧工事（応急工事）関係書類	開示		建設課
		上記のうち流木放棄の書類	非開示	不存在のため	建設課
6	H21. 6. 17	平成15年度アイヌ農林漁業対策事業庫富地区かんがい排水路工事に係る書類	開示		建設課
7	H21. 6. 17	平成14年度アイヌ農林漁業対策事業用排水路整備工事に係る書類	開示		産業経済課
8	H21. 6. 24	厚別川上流大規模林道に集積した流木の処分先照会文書ほか関連書類			
		上記のうち平成15年災害に係る災害復旧対策室事務分掌外	開示		建設課
		上記のうち流木処分先照会文書	非開示	不存在のため	建設課
9	H21. 8. 5	平成15年に道が森林組合に通知した農地法ほかに関連する原状回復措置関係書類	非開示	不存在のため	農業委員会
10	H21. 8. 6	町道幾千世3号線の道路用地取得関係	開示		建設課
11	H21. 9. 14	平成13年門別町公告第4号の農用地利用集積計画書	開示		農業委員会
12	H21. 10. 7	平成13年門別町公告第4号の農用地利用集積計画書（賃貸借関係）	一部開示	事業運営上の地位が損なわれると認められる情報及び財産に関する情報は非開示	農業委員会
13	H21. 12. 3	平成14、15年度アイヌ対策事業排水路事業に関する申請行為から実績報告までの資料	開示		産業経済課
14	H22. 1. 25	昭和51年4月8日国土調査による地籍変更の経緯	開示		管財建築課
15	H22. 2. 4	平成16年度国際文化交流助成事業に係る書類一式	一部開示		教育委員会
16	H22. 2. 4	平成16年伝統工芸複製助成事業に係る書類一式	非開示	不存在のため	教育委員会

個人情報の開示状況

平成21年度において個人情報の開示請求はありませんでした。

青少年問題協議会からのお知らせ

「夕焼けチャイムの放送について」

本年度より青少年健全育成の一環として、外出している児童生徒に帰宅を促すため、防災行政無線を利用したチャイム放送を導入しました。

チャイムは、7月23日（金）から毎日午後6時に放送（オルゴール曲）を流しています。今後、日没時間と時季に合わせ「夕焼けチャイム」を放送します。



平成22年度家庭教育事業

「夏季キッズ・イングリッシュ」開催！

7月28・30日、8月2・4・5日の5日間、門別総合町民センター（2階会議室）でAET（英語指導助手）フィニス・スーザンさんを講師として「夏季キッズ・イングリッシュ教室」が開催されました。

参加者は、A・B・Cの3グループに分かれて、英語の歌に合わせてなぐりくみや指を動かしたり、大粒の汗を流しながらダンスを踊っていました。

自然に、元気な声で英語の挨拶をする姿も見られ、親子や友達で楽しい時間を過ごしました。



ことぶき学園 第2回本科

「普通救命講習Ⅰ」開催！

日高町高齢者大学「門別ことぶき学園」第2回本科【普通救命講習Ⅰ】が7月20日（火）門別総合町民センターで開催されました。

学園生の参加は22名で、日高西部消防組合の職員を講師に招き心肺蘇生法やAEDの使い方など、応急手当と救命の重要性についての説明をうけた後、ダミー人形を使って心肺蘇生法の実技を行いました。

暑い日の実技だったため、参加者は汗を流し疲労の声をあげていましたが、消防職員の親切な指導のおかげで無事講習を終えることができました。



平成22年度

グリーンアドベンチャー

思いっきり自然体験!



2日間、野外活動を通して「きまり」や「約束ごと」の重要性を学びました。

7月29日～30日の2日間、1泊2日の日程で「思いっきり自然体験!グリーンアドベンチャー」が日高地区の千栄生活館で開催され、町内の子ども達33名(小学4～6年)が集まりました。

開会式では、石森樹くん(富川小5年)が誓いの言葉を述べ、各班ごとに名札を作成し、その後、クリップを利用してのルアーを自作。午後から沙流川支流のチロロ川にある釣堀でヤマメ釣りを体験しました。時折、強く降る雨のなか、思い思い自作したルアーで全員がヤマメを2匹づつ

釣り上げ、喜びの声を上げていました。

生活館にもどり、雨でずぶ濡れになった身体をドラム缶風呂で温め、夕食に焼肉と釣り上げたヤマメの唐揚げに舌鼓を打っていました。雨足が強くなってきたため、キャンプファイヤーは中止になりましたが、千栄コミュニティセンター体育館で門別スポーツリーダーズクラブの指導でレクやダンス、雨が上がってから花火を楽しみました。

2日目は、朝食に流しソーメンを食べ、閉会式を行い、梶川菜々子さん(富川小6年)と金森千聖さん(富川小6年)がお礼の言葉述べて終了しました。

参加者は、2日間の野外活動を通して、友情の輪を深めていました。



雨の中、次々にヤマメを釣り上げていました!



ドラム缶風呂は大人気! 温まりました。



レクはみんな楽しそう。元気いっぱい、笑顔いっぱい!

のびスポ



水泳教室



7月20日～23日の4日間、のびスポクラブの第2種目として「水泳教室」を行いました。むかわ町(四季の館)のプールを利用して頂き、約30名の子ども達が水泳の指導をうけました。

最初に子ども達を3組にクラス分けし、それぞれのレベルにあった指導を行っていただきました。

初めは、水を怖がっている子もいましたが、基礎(バタ足、息継ぎ)をはじめ、クロールのフォームを練習。子ども達は、4日間、毎日「楽しいね」と言いながら確実に上達した姿を見せてくれました。

門別図書館郷土資料館から 主催事業のお知らせ



●図書館ミニギャラリー

第2回「菱沼輝（ひしぬまでらし）版画展」開催中

画家竹久夢二の次男竹久不二彦氏から版画の手ほどきを受けた菱沼輝（日高町字緑町在住）さんは、日本各地を旅行し、神社仏閣や歴史的な町並みなどたくさんの版画作品を創作しています。今回は『旅の記録～菱沼輝版画集』から、よりすぐりの原画8点を展示しています。

期 間 : 9月19日（日）まで

《お問い合わせ》

門別図書館郷土資料館
電話

01456-2-3746

●第4回オペラを楽しむ～「マノン」（マスネ作曲）

オペラの映像鑑賞をお楽しみください。

日 時 : 9月16日（木）午前10時10分から
（上映時間は2時間44分です。）

対 象 : 一般

参加費 : 無料

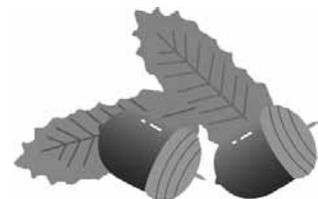
※事前の申込みは不要です。当日会場へおいでください。

【開館時間・休館日は、イベント情報欄をご覧ください。】



「秋の里平山登山」開催します。

- 日 程 平成22年9月23日（木）祝日
5:30 里平生活センター集合 11:30 里平山到着予定
5:40 ミーティング 12:30 里平山出発予定
6:30 林道終点出発 16:00 里平生活センター到着予定
10:00 樺司山到着予定
- 参加資格 中学生以上で体力に自信のある方。
- 募集人数 定員30名（先着順）
- 申込期間 8月26日（木）～9月16日（木）
- 申込方法 電話連絡（氏名、性別、生年月日、郵便番号、住所、電話番号）による受付。
- 申 込 先 日高町立門別図書館郷土資料館
〒055-0004 沙流郡日高町富川東1丁目3-1
電 話 : 01456-2-3746
ファックス : 01456-2-3711
- 参 加 料 700円（保険料等）
- 主 催 里平の自然に親しむ会
- 協 力 日高町立門別図書館郷土資料館
- 後 援 日高町教育委員会
- そ の 他 雨天の場合は中止となります





「日高の地質を歩く」開催しました。

日高の地質を、専門家の解説のもと見学！

7月4日にネイチャーセミナー第2回「日高の地質を歩く」を開催しました。珍しい日高の地質スポットのなかから、比較的移動しやすい数箇所をバスで移動し、専門家の加藤孝幸氏がそれぞれの地点で解説を行ない、見学するというスタイルでした。

参加者は町外の方が多かったのですが、“新たな知識が加わった”“知識がより深まった”“このような見学会は、そこにしかないものを感じることができる。ぜひ広く周知して欲しい”という感想も多く聞かれました。

ただ、珍しい日高の地質は、珍しいがゆえ複雑でもあるということで、未だ研究途上の部分が数多く残っています。そういった複雑な部分もわかりやすく解説することができれば、参加者の層を広げることができ、日高の地質の魅力を広く周知できると思っています。最後に、岩内岳の採石場への立ち入りを許可していただいた株式会社ハタナカ昭和のみなさま、ありがとうございました。



日高山脈ネイチャーセミナー 2010 第4回「秋のペンケヌーシ岳を登ろう」9月26日開催予定！
くわしくは山脈館まで！

特集 『ジオパーク』 ②

ジオパークの基盤は地質や岩石

言うまでもなく、ジオパークのベースは「地質」や「岩石（石ころ）」です。なぜなら、多くの自然や動植物、そして文化でさえも、地球の表面＝地面に根付いているものであって、地面を構成するものが、岩石や地層だからです。しかも、それらは地質や岩石と大きくかかわり合っています。まさに、ジオパークと地質や岩石（石ころ）は切り離せないものであるのです。

植物は動くことができないので、生えている場所の地質や岩石に大きく影響されます。たとえば、かんらん岩や蛇紋岩の見られる地域には特有の植生があります。ジオパークとなっているアポイ岳はかんらん岩でできていて、その植生はたいへん特殊なもので、国の特別天然記念物にも指定されています。しかし、かんらん岩・蛇紋岩地域の植生が他地域と違うことは、かんらん岩・蛇紋岩地域の研究者やそこに住んでいる人は知っていますが、それ以外ではあまり知りません。

また、登山を趣味としている人は、同じ高山でもコマクサの生えているところと生えていないところがあることを知っています。たとえば日高山脈では、ペンケヌーシ岳にのみ生えていて、ほかの山では見かけないことを知っている人は多いです。しかし、その違いが山を形成している岩石に左右されるらしいことを知っている人は多くありません。また、高山植物が崖錘の多い地形によく見られることを知っている人も多くはありません。

植物や動物が好きで山歩き里歩きをする（エコツーリズムといいます）人も多いです。この人たちが「ジオ（地質や岩石）」の知識を持つことで、エコツーリズムとジオを結びつけることができます。昨年は「日高山脈の登山とその地質」というテーマで講演もさせていただきました。「エコツーリズム+ジオ」という動きを起すことによって、より多くの人にジオの魅力を伝えられるのではないかと考えています。

(次号に続きます)



※ジオパーク運営の中心組織ではありません。

北海道新聞生活欄「続・あの日の歌景色」連載中

合田道人童謡コンサート

合田 道人氏

歌手、作詞作曲、番組構成・演出、司会、CD監修など多方面で活躍。

著書「童謡の謎」シリーズが35万部突破の大ベストセラーとなり、童謡ブームの火付け役としてラジオや新聞など数々のマスコミに取り上げられる。童謡にのせて語る新スタイルの講演が好評。

(社)日本歌手協会常任理事
(社)日本音楽著作権協会
(JASRAC)正会員

童謡に隠された秘密を
ご存知ですか？
歌の背景、当時の世相を
紐解きながらお伝えする
新しいスタイルの講演。

とき

平成22年10月13日(水)

開場:午後5時30分 開演:午後6時30分

ところ

日高町立門別総合町民センター

日高町富川東6丁目3番1号

TEL01456-2-2451

入場料 1,000円(中学生以下無料)

◆主催:オアシス in 日高

◆後援:日高町社会福祉協議会 日高町教育委員会 日高町PTA連合会
北海道教育庁日高教育局 苫小牧地方法人会 日高町ライオンズクラブ ひだかdeコンサート

◆お問い合わせ/コンサート事務局 上田(090)8425-6286まで

チケット販売所

門別地区/日高町商工会本所 富川地区/フレンド 日高地区/日高町商工会支所





ストップ・ザ・交通事故死！
 ～めざせ 安全で安心な 北海道～

日高町の交通事故件数

○発生件数	・・・・	26件
○死者数	・・・・	0人
○傷者数	・・・・	30人

2010年7月31日現在

『 町民一人ひとりが交通マナーを守り
 交通事故のない社会を目指しましょう。 』

☆居眠り運転事故防止！

- 2時間おきに休憩を
 - ・単調な道路では、睡魔は2時間周期でおそってきます。
- あくびが出たら探そう **P**
 - ・道の駅、コンビニ、駐車帯などに車を止め、仮眠をとりましょう。
- 仮眠の後は軽体操を
 - ・心身機能を十分に目覚めさせないと、運転開始後、また眠くなります。



7月16日 国道237号線
交通安全提灯啓発

☆高齢者の交通事故防止！

◇交通事故防止のワンポイントアドバイス

～歩行者編～

- 信号機のある横断歩道など、安全施設を使って横断しましょう。
- 横断中も、左右の安全を確認しましょう。
- 広い道路を横断するときは、反対車線の車の動きにも十分注意して横断しましょう。

～自転車編～

- 狭い道路や危険な場所では無理をせずに自転車から降りて押しましょう。
- 歩道上では、歩行者を優先しましょう。
- 一時停止標識のある場所や見通しの悪い交差点では、必ず止まって左右の安全確認をしましょう。
- 早めにライトを点灯し、反射材を積極的に自転車に取り付けましょう。

☆秋の全国交通安全運動

- ・実施期間 9月21日（火）～9月30日（木）
- ・年間スローガン ストップ・ザ・交通事故死 ～めざせ 安全で安心な車社会 北海道～
- ・重点項目
 - 高齢者の交通事故防止
 - 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
 - 全ての座席のシートベルト・チャイルドシートの正しい着用
 - 飲酒運転の根絶

◎ 日常の生活の中で交通安全を考え実践しましょう。

毎月15日は道民交通安全の日
 交通死亡事故抑止5大対策キャンペーン

1. 交差点事故防止
2. 高齢者事故防止
3. 飲酒運転根絶
4. シートベルト着用の向上
5. スピードダウン

◇デイ・ライトで安全運転
 昼間のライト点灯に協力を！

＜昼間点灯効果＞

- ◎自らの安全意識が高まる
- ◎遠くからでも確認されやすい
- ◎ドアミラー等を通して確認されやすい
- ◎雨や曇りの日は特に目立つ



「国民年金保険の付加保険料を納付しませんか？」

○付加保険料とは？

平成21年度の老齢基礎年金額は 792,100円（満額40年間保険料納付）ですが、老後により高い老齢基礎年金を受けたいと考えている方のために、毎月保険料（平成22年度は15,100円）のほかに付加保険料を上乗せして納付すると、老齢基礎年金に上乗せして支給される付加年金があります。

付加保険料の額は一ヶ月400円です。

納付することができる方は第1号被保険者または任意加入被保険者の方です。

保険料の免除または納付猶予を受けている方や、国民年金基金の加入者は付加保険料を納めることはできません。

また、農業者年金加入者は必ず納付しなければならないことになっています。

○付加年金額は？

付加年金額の計算方法は次のとおりです。

$$\text{年金額} = 200\text{円} \times \text{付加保険料納付月数} \quad (\text{65歳から老齢基礎年金を受給する場合})$$

保険料月額400円に対して、付加年金額は年2,400円ですから65歳から年金を受給した場合、仮に1年間付加保険料を納付した場合、2年間で付加保険料相当分の年金を受取ることができます。

なお、この付加年金は老齢基礎年金の受給権を得た月の翌月から支給され、老齢基礎年金を65歳より前に繰上げ受給または66歳以後に繰下げ受給しようとする場合には、付加年金額も老齢基礎年金の減額率および増額率に応じて減額または増額されます。

納付手続きについて、詳しくは最寄りの年金事務所にお問い合わせください。

<お問い合わせ先>

苫小牧年金事務所 苫小牧市若草町2丁目1番14号 電話0144-36-6135

「日高町ボランティア連絡協議会」 10周年記念事業を開催します。

1. 目的 近年、地震災害、風水害、大規模事故などの災害が多発する中で、被災地における災害救援、生活支援に災害ボランティアの活動が注目を集めています。
このような災害被害を最小限に止めるためには、日頃から災害に備えていくことが大切です。
日高町ボランティア連絡協議会は平成12年7月に設立し、本年で10周年を迎えたことを記念し「支え合う地域を目指して」をメインテーマとして災害時におけるボランティア活動や防災知識の普及啓発を図るため開催します。
2. 主催 日高町ボランティア連絡協議会
3. 日時 平成22年9月25日（土） 10:00～13:00
4. 場所 日高町門別総合町民センター
5. 日程 10:00 子ども行事（風船配布、綿あめ）
10:30 開会
11:00 講演
12:00 昼食（レスキューキッチンで作ったカレーライス、うどん）
13:00 閉会
6. その他 会場では防災グッズの展示を行います。

苫小牧信用金庫 からのお知らせ

皆さまには日頃から弊金庫をご利用いただきまして誠にありがとうございます。

さて、弊金庫日高支店は、平成22年10月12日(火)より、代理店として営業することといたしました。現在お取引いただいているお客様の口座番号、預金通帳・証書・キャッシュカードはそのままご使用いただけますので、今後とも変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

なお、日高支店で、ご融資のあるお客様、国税の口座振替をご利用いただいているお客様のご融資・ご預金につきましては、母店に移管になりますのでご了承ください。

1. 新しい店舗の名称

苫小牧信用金庫 日高代理店 沙流郡日高町本町東1-297-37
(母店 富川支店 沙流郡日高町富川南1丁目2-1)

2. 営業時間

- 窓口 午前9時から午後3時
- ATM 午前8時45分から午後5時

3. 休日

土曜日・日曜日、国民の祝日、1月2日・3日及び12月31日

4. お取り扱い業務

- 各種預金・積金の預け入れ、払い戻し
- 振込・取立
- 公金の収納業務
- 公共料金の収納業務
- 両替業務

5. お取り扱いできない業務

- 融資・金融商品のご相談・受付
 - 公金のうち、国税の収納業務
- * 出前サービスもいたしますので、ご相談ください。

6. ご留意いただく点

- 代理店への移行に伴う作業のため、平成22年10月9日(土)は、すべてのATM及びインターネットバンキングのお取引きを午後7時で終了いたします。

お問い合わせ先

日高支店 01457-6-2131
富川支店 01456-2-0331
門別支店 01456-2-5121

日高町児童巡回相談

●日程

(門別地区)

平成22年10月5日(火)

午前10時〜午後5時

門別公民館2階研修室

平成22年10月6日(水)

午前10時〜午後5時

富川公会堂2階会議室

(日高地区)

平成22年10月21日(木)

午後1時〜4時

サンポツケ

●相談担当者

室蘭児童相談所

児童福祉司 判定員

●相談内容

- ・しつけ相談
- ・言葉の障害、身体障害等
- ・学校に行きたがらない
- ・その他、子どものことで困っていること

●申込先

(門別地区)

保健福祉課 福祉・子育て支援G

電話014561216183

(日高地区)

総合支所 住民生活課

電話014571613173

相談については、一切無料です。

相談を希望される方は、9月13日(月)

までに電話にてお申し込みください。

全国健康保険協会(協会けんぽ)からのお知らせ

中小企業などで働く方やその家族などが加入している健康保険、全国健康保険協会(協会けんぽ)北海道支部では、医療費適正化、保険料率の低減に向けた様々な事業を行っています。

▽協会が実施する検診をぜひご利用ください。

勤務されている事業所を通じて、並びにご本人様宛、既にご案内済みです。受診はお早めに。

▽ジェネリック医薬品の使用促進に取り組んでいます

これまでに効き目や安全性が実証されてきたお薬と同等と認められた安価なお薬です。詳しくは、かかりつけの医師や薬局の薬剤師にご相談ください。

今後とも全国健康保険協会北海道支部の取組みに、加入者並びに事業主の皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

<http://www.kyoukaikempo.or.jp/>

▼お問い合わせ先

全国健康保険協会北海道支部

電話 011172610352

石綿による疾病に気づいていない方を探しています

●石綿による疾病の補償・救済

石綿を吸い込んだことにより発症する中皮腫や肺がんなどの疾病は、石綿を吸い込んでから発症するまでに非常に長い期間がかかることから、労働者の方が仕事により石綿を吸い込み病気になることも、病気の原因が仕事にあったことを、医師も本人も気づきにくかったという状況がありました。

仕事の原因で石綿による疾病にかかり死亡した労働者のご遺族は、労災保険法に基づく遺族補償給付が支給されますが、労働者が死亡した日の翌日から5年を経過すると、遺族補償給付は時効により請求することができなくなります。

この結果、労働者の遺族の方の中には、労災保険給付を請求する権利を時効により失っている方もいます。

このようなことから、平成18年3月27日に「石綿による健康被害の救済に関する法律」(以下「石綿救済法」といいます。)が施行され、平成13年3月26日以前に石綿による疾病を発症し、死亡した労働者の遺族で、労災保険法の遺族補償給付を受ける権利が時効により消滅した方に対しては特別遺族給付金が支給されています。

この特別遺族給付金の請求期限は、平成24年3月27日までとなっております。

▼お問い合わせ先

特別遺族給付金や労災保険制度については、最寄りの都道府県労働局又は労働基準監督署へ、また、仕事の原因ではない方への救済給付については、独立行政法人環境再生保全機構(電話012013891931)までお問い合わせください。

また、石綿に関する仕事や症状の種類等は、厚生労働省のホームページの「石綿情報」をご参照ください。

すので、お心当たりのある方は、早急に最寄りの都道府県労働局又は労働基準監督署までお問い合わせください。

ホッカイドウ競馬 開催中!

ナイトレースの興奮をぜひ味わってください!



「公証週間」事業のお知らせ

公証人は、法務大臣から任命され、関係者からの依頼により遺言や金銭の貸し借り等に関する契約について、その内容を法律上明確にした公正証書等を作成します。

公証人の全国組織である日本公証人連合会では、毎年10月1日からの1週間を「公証週間」と定め、公証制度を皆さまにお知らせする事業を実施しています。

本年度の事業は次のとおり行われますので、お気軽にご利用ください。

▽日本公証人連合会による電話相談

・電話番号

03-3502-8239(代表)

・受付期間

10月1日(金)～10月7日(木)

※土日を含む

・受付時間

午前9時30分～12時00分まで
午後1時00分～4時30分まで

・相談内容

遺言、金銭の貸し借り、養育費の支払いの約束、任意後見契約など

・相談員

日本公証人連合会所属公証人

▽苫小牧公証役場による

「休日公証相談会」

・日時 10月2日(土)

午前10時00分～午後3時00分

・場所

苫小牧公証役場

(苫小牧市表町2-3-23)

・相談内容

遺言、金銭の貸し借り、養育費の支払いの約束、任意後見契約など

・相談員

苫小牧公証役場

公証人 垂石善次

・その他

「ご相談は、いつも無料です。」

「ご希望の方は、前日までに電話で予約をお願いします。」

・電話 0144-3617769

戦没者遺児による慰霊友好親善事業のお知らせ

(財)日本遺族会では、「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集しています。

同事業は、厚生労働省から委託・補助を受け実施しており、先の大戦で父等を亡くした戦没者の遺児を対象として、父等の戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善をはかることを目的としています。

また、本年度は事業実施20周年記念事業として「洋上慰霊」を実施します。

●実施地域

①旧満州 ②旧ソ連 ③西部ニューギニア ④中国 ⑤東部ニューギニア

⑥フィリピン ⑦トラック諸島

⑧バラオ諸島 ⑨ソロモン諸島 ⑩ボルネオ・マレー半島 ⑪ミャンマー

⑫インド ⑬マリアナ諸島

⑭マーシャル諸島 ⑮洋上慰霊

●費用

8万円(参加費として)

●その他

日程等の詳細は、左記のお問い合わせ先までご連絡下さい。また、申込期間が終了している地域もありますのでご了承ください。

●お申し込み先

北海道遺族会まで

▼お問い合わせ先

(財)日本遺族会事業課事業係

電話03-3261-5521

内線3656～3658

**ご存じですか？
交通事故の援護制度**

交通事故被害世帯の皆さんに、次のような援護制度がありますのでご利用下さい。

●交通遺児等育成資金の貸付

▽対象者

0才～中学卒業まで

▽貸付金額

一人につき

最初 一時金 15万5000円

以後 月額 2万円

小中学校入学時に

入学支度金 4万4千円

▽貸付期間

貸付決定時から中学校卒業まで

▽利子

無利子

▽返還方法

貸付期間終了後6カ月または1年を経過した後に、月賦または月賦・半年賦併用による、20年以内の分割均等返還。ただし、高校、大学、その他各種学校への進学者は、卒業までの間、返還を猶予することもできます。

●重度後遺障害者に介護料支給

▽対象者

自動車事故により脳、脊髄または胸腹部臓器に損傷を受け、常時または随時の介護を必要とする方で一定の要件に該当する方。

▽貸付金額

月額2万9290円～13万6800円の間で、状況により支給。

「短期入院」費用があれば別枠で支給

▽支給期間

支給月は3・6・9・12月で、3カ月分を一括支給

▽お問い合わせ先

独立行政法人自動車事故対策機構 札幌主管支所

電話011-551-2145

新しい交通安全指導車が 日高地区に配置されました



J A 共済連北海道(全国共済農業協同組合連合会北海道支部)様より寄贈を受けた、交通安全PR用の車両が、このほど日高総合支所に配置されました。

地域の交通安全指導のために利用されます。

わくわく館 9月の予定

	月	火	水	木	金	土
午前			1 クレヨン うりぼー	2 開放	3 ひよこさん 小さいありさん	4 開放
午後				開放	小さいありさん	開放
午前	6 開放	7 開放	8 COW&ミッキー バンビ	9 開放	10 きりんさん	11 開放
午後	開放	開放		トーマスの会	開放	開放
午前	13 開放	14 子育て相談	15 うりぼー クレヨン	16 開放	17 大きいありさん	18 開放
午後	開放	開放		開放	開放	開放
午前	20	21 子育て講座	22 ミルキー COW&ミッキー	23	24 うさぎさん	25 開放
午後	休館日	開放		休館日	開放	開放
午前	27 開放	28 開放	29 ミルキー バンビ	30 開放		
午後	開放	開放		開放		

- ・開放の11時頃から読み聞かせ、手遊び、体操などを行っています。
- ・毎週水曜日はサークル開放日です。
- ・金曜日の年齢別カリキュラムは、その年齢に合った遊びをしますが専有ではありませんので、気軽にご利用下さい。
「小さいありさん：寝てる子」「大きいありさん：ハイハイ」
「ひよこさん：よちよち歩き」「うさぎさん：走れる子」
「きりんさん：誕生日がH20.3月以前の子」
- ・今月は14日(火)、28日(火)が身体測定の日です。
- ◎9月6日(月)～18日(土)までは、敬老の日に向けてのハガキ制作期間です。出したい枚数のハガキを持ってきて下さい。
- ◎9月21日(火)の子育て講座は、「歯について(1時半～)」です。
講師は、歯科衛生士の佐藤伸子さんです。
開場 10:00～ 開始10:30～
- ※毎月第3金曜日、厚賀地区であそびの会を行っています。手遊びや体操、読み聞かせなどを行っていますので是非ご参加ください。(参加申込みは、必要ありません)
- 日時：毎月第3金曜日10時から12時まで
- 場所：厚賀コミュニティセンター
- 対象：就学前の子と親
- ※厚賀地区限定(厚賀町、賀張、美原、豊田、正和、三和)
- ※わくわく通信、行事予定表は日高町ホームページに掲載されています。「日高町ホームページ」→「くらしの情報・子育て」→「子育て支援センターわくわく館」

ご寄附ありがとうございました

皆様の善意、ご厚意に添えますよう、有効に活用させていただきます。

◆ 日高町へ

◇矢野建設グループ 代表(株)矢野建設 様
日高地区高齢者福祉の増進のため、金1億円を寄附いただきました。

◇樫原恵一 様(千歳市)
とねっこの湯利便性向上のため、色紙絵を寄附いただきました。



◆ 介護老人保健施設 門別愛生苑へ

- ◇立石祐児様 (緑町) ヨーグルッペ多数
- ◇門別婦人ボランティアサークル「ホープの会」様
運動会ボランティア
タオル多数
- ◇渡辺徳芳様 (広富) 軟白ネギ多数

◇ 日高町社会福祉協議会へ

- ◆小沢ツギエ様(美原) 金一封
- ◆小笠原市郎様(富川東) 金一封
- ◆時田和弘様 (富川南) 金一封
- ◆市岡敏伸様 (富川西) 金一封

ふるさと日高応援寄附金 (ふるさと納税)

- ▼福祉・少子化対策に関する事業
 - ▽ 匿名(東京都江東区) 5千円
 - ▽ 匿名(東京都文京区) 5千円
- ▼自然環境保全に関する事業
 - ▽ 匿名(東京都練馬区) 5千円
- ▼産業振興及び地域振興に関する事業
 - ▽ 匿名(愛知県) 5千円
 - ▽ 佐々木満寿子様(広島県) 5千円
- ▼ホッカイドウ競馬の応援に関する事業
 - ▽ 加藤久士様(千葉県) 5千円

これまでの累計(7月末日現在)

172件 2,318,800円



7月届出分

9月の 保健ガイド

お子さんの健診・予防接種のお知らせです

☆赤ちゃん健診

29日(水) 富川公会堂

*対象は、平成21年9月、11月、平成22年2月、5月生まれの赤ちゃん

☆子育てひろば(育児相談)

9日(木) サンポッケ

14日(火) 子育て支援センターわくわく館

☆母親教室

2日(木)、9日(木)、16日(木) 門別公民館

☆予防接種

〈三種混合〉

1・2日(水・木) 15:30~16:00 鎌田病院

〈麻しん・風しん混合〉

3日(金)

I・II期 13:00~13:30 富川駅前クリニック

III・IV期 8:30~17:00 富川駅前クリニック

29・30日(水・木) 15:30~16:00 鎌田病院

〈ポリオ〉

9日(木) 13:30~13:45 厚賀コミュニティセンター

15日(水) 13:20~13:50 新光町生活館

28日(火) 13:00~13:30 門別公民館

〈BCG〉

29日(水) 15:30~16:00 門別国保病院



人のうごき

平成22年7月末現在(住民基本台帳人口)

- ◆人口 **13,807人**
前月比 △25人 ・ 前年比 △195人
- ・男性 **6,833人**
前月比 △6人 ・ 前年比 △77人
- ・女性 **6,974人**
前月比 △19人 ・ 前年比 △118人
- ◆世帯 **6,642世帯**
前月比 △4世帯 ・ 前年比 △51世帯
- ◆外国人 **122人**
前月比 ±0人 ・ 前年比 +9人

札幌弁護士会

ひだか弁護士相談センター

クレジット・サラ金・交通事故・離婚・相続・賃貸借・おとなりとのトラブル・・・などなど何でもお気軽にご相談ください。

- 9月の相談日・・・ 1日(水) ・ 6日(月)
- ・ 8日(水) ・ 15日(水)
- ・ 22日(水) ・ 27日(月)
- ・ 29日(水)

□事前予約制 TEL0146-42-8373

□予約受付 平日の午前10時~午後4時





イベント情報

月 火 水 木 金 土 日

9月の予定

◆とみかわ児童館

2日(木) キラキラちゃれんじ
3日(金) えんそくへいこう!
※8月28日に予定していましたが、えんそくは9月3日に
変更になりました。

9日(木) スーパーじどうクラブ
10日(金) それいけ! たっきゅう
16日(木) けいろうの日工作会
17日(金) ぬりえの日
24日(金) かんちょうとあそぼう!
30日(木) カレンダーづくり

■開館時間 9:00~17:00
■休館日 毎週日曜日、祝日
■お問合せ とみかわ児童館 電話 01456-2-3044

◆子育て支援センター わくわく館

行事予定・休館日は前々ページに掲載しています。

※第2・第4火曜日は「身体測定の日」
※毎週水曜日は「サークル開放日」

■お問合せ わくわく館 電話 01456-2-3048

◆門別総合町民センター

〈スポーツセンター〉

5日(日) 第40回剣道スポーツ少年団日高大会
18日(土) 第3回JUMPバドミントン大会
19日(日) ローソンカップ家庭婦人バレーボール大会
日高地区予選

26日(日) 第2回全日高ダブルスバドミントン大会

■開館時間 9:00~21:00
■休館日 毎週月曜日(20日を除く)、1~3日、21日
※アリーナ床ワックス掛けのため、1日~3日は休館
です。

〈福祉センター〉

■開館時間 9:00~21:00
■お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

◆富川青少年会館

■休館日 毎週月曜日(20日を除く)、21日、22日、24日
■お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

◆門別図書館郷土資料館

19日(日)まで

図書館ミニギャラリー

第2回「菱沼輝(ひしぬまてらし)版画展」

※毎週水・金曜は午後3時から「おはなし会」

■利用案内
* 図書館に無い本はリクエストできます。
* 門別図書館で借りた本の返却は、日高図書館・門別公
民館・厚賀コミュニティーセンターでもできます。
* 図書の寄贈は随時受け付けています。

■開館時間 火~金 10:00~18:00
土・日 10:00~17:00

■休館日 毎週月曜日・21日(火)・23日(木)・30日(木)
※本の返却はブックポストをご利用下さい。

■お問合せ 門別図書館郷土資料館
電話 01456-2-3746

◆日高山脈館

開館時間 10:00~17:00(4月~10月)

■休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌火曜)
■お問合せ 日高山脈館 電話 01457-6-9033

◆日高町民センター・総合体育館

開館時間 9:00~21:00

■休館日 毎週月曜日
■お問合せ 教育委員会分室生涯学習課
電話 01457-6-3858

◆日高図書館郷土資料館

開館時間 10:00~17:00

■休館日 毎週月曜日
■お問合せ 日高図書館郷土資料館
電話 01457-6-2469

門別競馬場を舞台にした

NHK土曜ドラマ

「チャンス」が放送されます



仕事の重大失敗でどん底に落とされた主人公が競走馬「チャンス」と出会い、その懸命に走る姿に勇気づけられ、もう一度人生をやり直していくドラマです。

門別競馬場では、5月にロケが行われ、主演の藤原紀香さんや宇津井健さんらが出演するシーンをはじめ、町内外からのべ300人もエキストラが参加し、競走馬「チャンス号」のデビューシーンなどの撮影が行われております。ぜひ、門別競馬場や馬産地日高の映像をご覧ください。

【放送】 2010年8月28日~10月2日(予定)〔全6回〕
BSi 金曜 午後6:50~7:43
総合 土曜 午後9:00~9:53

【原作】 小林 慧

【脚本】 長川 千佳子

【出演】 藤原 紀香さん、宇津井 健さん、大地 康雄さん、宮下 順子さん、市川 亀治郎さん、瀬川 亮さん、ほかの皆さん

発行：日高町 編集：企画財政課

TEL 01456-2-6181 FAX 01456-2-5615

ホームページ <http://www.town.hidaka.hokkaido.jp>

Eメール info@town.hidaka.hokkaido.jp

平成22年8月25日発行